

くらす

a classy life in the town

第 12 号

no.12 Spring 2012/4

特集 「しなやかな強さを持つ

環境のありかた」

シリーズやつぱり素敵です！理想の住まいづくり。

沢山の方々に来ていただいた怒涛の3週連続構造見学会！

しなやかな強さを持つ環境のありかた

92年の環境サミットで、当時若千12歳のセバンスズキ氏が「…今や砂漠となつてしまった場所にどうやって森をよみがえらせるのか、あなたは知らないでしょう。どうやって直すのかわからないものを、こわしつづけるのはもうやめてください…」と語った伝説のスピーチ、今でも響きます。それから20年、世間の環境への意識は高まっている一方、未だにこわしつづけることはやめません。その結果か、各地で土砂崩れ等の災害が発生。しなやかな強さと訳されるレジリアンス、環境界においては何かあった際の脆弱さを回避する能力として注目される言葉がある。三浦半島の自然を見つめることで、レジリアンスある環境を考えましょう。



日本の林野率(※1)が68.9%といわれ、

林野率は世界の中でも高い割合をもつ日本。一方三浦半島は、半分が森林で半分が宅地といわれ、林野率では逗子52%、葉山51%、鎌倉32%、横須賀30%、三浦19%という実態(※2)。日本の平均より低く、緑の面積が少ないことがわかる。自然が多いといわれる三浦半島、訪れて確かめましょう。

東京湾に浮かぶ島、猿島。縄文土器出土で昔から存在していたとのこと。地理的に東京湾の要となる場所、20世紀前半は要塞の機能を果たし、その後開放され、多くの人が訪れるようになった。無人島故植物は伸び伸びと育成し、植物からのエネルギーを浴びる。瞬間であるが俗世界と切り離された感覚を得る自然環境は魅力的。

三浦の小網代は、「近郊緑地特別保全地区」(2017)の93.5ha制定、うち56haが県の保有地として獲得。保全を目的とした小網

代は、将来もその自然環境を見られるだろうが、隣接する北川湿地と呼ばれる22haある湿地帯が、残土処分場に変換することが先日決まったとのこと。その場所を土砂運搬車が行き来し、今まで育まれた自然をこわしていく風景を見ることは痛ましい。

逗子・池子は、元日本海軍の弾薬庫。総面積2000坪の在日米軍の池子住宅地区、池子の森は貴重な自然が残っており、自然環境の保全が望まれるが新たな住宅地の計画も立ち上がっている。敷地に立ち入ることは難しく、池子の森近くのハイキングコースから貴重な森を確認するだけだ。

その他、二子山、大楠山など緑豊かな場所が三浦半島にはある。開発自体は致し方ないことなのかもしれないが、もう一度セパン氏の言葉を繰り返してみること、レジリアンスを意識した自然環境をつくり、未来をつくるのが大切と感じる。

沢山の方々に来ていただいた 怒涛の3週連続構造見学会!

2月は「郷の家」の構造見学会を3週連続で開催。構造見学会は完成してからでは見る事のできない当社の家づくりの仕様を紹介。壁の中の断熱材、遮熱シート、4寸ヒバ土台、4寸真壁杉柱、太い松の梁等各現場ともご来場の方々には感心していただきました。

第一弾は、横須賀市武の現場での見学会。当日は天候にも恵まれ沢山の方がご来場。寒い時期もあり、会場受付では暖をとる為に甘酒を振舞い好評でした。

第二弾は、三浦市南下浦での見学会。当日は寒い中の見学会でしたが、熱心に見ていただきました。まだ工事中で外壁も張っていない状況でしたが、断熱性能を体感していただき、外気温との差を肌で感じていただきました。またこちらでも甘酒を振舞いました。

第三弾は、横須賀市森崎での見学会。こちらは、2世帯住宅の構造見学会。当日は、上棟祭で行われる『餅まき』を行いました。午前中は雨模様でしたが、午後には雨がやみ、盛大に実施。紅白餅や子供達のためにお菓子を沢山まきました。老若男女問わずご近所の方々70名ほど集まっていたことができました。



※1…林野率(森林率)…総土地面積に対する林野面積の割合。草原などは含まれない

※2…県森林課、国土地理院資料「市町村別所有形態別森林面積等(平成20年4月1日現在)」より

閑静な小高い丘の上に建つK邸「郷の家」。長男瑛斗君と生まれて2か月の陽斗君を連れ、ご家族で事務所へご相談にお越しいただいた時のことは印象的でした。背が高く格好の良い旦那様、美人で明るい奥様、元氣な子供達、と一緒にいると楽しくなるお施主様です。その様なK様は、雑誌をみてこんな木の家が建てられたらと当社へお越しいただきました。横浜から引越してくるK様は、まずは土地と一緒に探しながら、横須賀の良いところをご案内。ご家族が安心して暮らせる納得する場所が見つかり、完成にいたしました。

先日完成したお宅へお伺いすると、今春に幼稚園が始まる瑛斗君と活発な陽斗君が玄関までお出迎え。雪が降る寒い日でしたが、家の中に入ると暖かく、木の香りにつつまれていました。子供達も木の家に大満足の様子。裸足で駆け回っている姿が印象的でした。暖かい季節にはウッドデッキで遊べることでしょう。奥様のお気に入り場所は台所、家事をしながら子供達の様子がわかり安心とのこと。ご主人は一階のリビングで寛ぐのが楽しみだそうです。家づくりの思い出話を振り返れば、辺りは既に薄暗く、御暇の時間。車に向かいながらお宅を振り返ると、幸せあふれるご家族が手を振っており、こちらも幸せのお裾分けをいただきました。

K様、ご家族の皆様、本当にありがとうございます。今後ともよろしくお祈りします。

[シリーズ]

やっぱり素敵です！理想の住まいづくり。

～木のおいがする幸せに包まれた空間



リビング・ダイニング・キッチンが一体化した空間。



斜め天井なので広く感じる空間。
右はロフトへの専用階段。



ロフトと一体化した空間。



シンプルな外観は
ツートンカラーで
アクセントをつけている。



る二酸化炭素削減対策だけでなく炭素貯蔵対策、即ちCO₂が固定保管された木を使った木造建築物を長く使用する事の重要性を話されました。また先生はご自分で山林も所有され、植林・下草刈り等資源を子孫に繋げる活動もされています。「くらす」10号の当欄でお話ししたCO₂固定化の循環システムと全く同じ内容の講義をされ、心を強くしました。

この講演の翌週は、以前から計画していた、当社の「樹の家」で使用している材、紀州材の産地・山長林業さんへ社員・大工さん全員で植林をしにいきました。木造建築の「スタートは山から」。植林から伐採までが林業の仕事とと思っていましたが、実際には一番大切なことは、病虫害に強く太りすぎない真っ直ぐに育つ苗木を作る作業、だそうです。種をまいて1年目に出来る小さい苗木を植え替え、1年間大切に育ててきた2年生の苗木を山に植えている、というお話を伺い1本、1本元気に育つ事を願い植林しました。

人の呼吸によるCO₂の排出量は年間約320kg、一般的な杉の木1本の平均的CO₂の吸収量が約14kgということである。23本苗木を植林してきました。これからは「消費のための消費」から「生産を生む消費」すなわち山で50年以上育った木で住まいを造り、CO₂をしっかりと固定化し山に苗木を植林することで資源循環型社会をつくる手助けが出来ればと思います。

(代表取締役社長／西山 茂雄)

仕事を忘れて餃子食べ歩き

夫が突然「餃子ツアーに行くぞー」と言い出し、家族で宇都宮まで餃子の食べ歩きに。ちょっととした旅行気分。駅周辺の餃子店はどこのお店も長蛇の列で1時間半待ち。並ぶチームと宇都宮探索チームに分かれて「みんみん」「正嗣」「トントンの3軒行きました。餃子好きな我が家のメンズ達は競い合うように食べ、最高は70個くらい食べた模様。お腹いっぱい食べた後、どこの店が一番おいしかった?という話題になり、「やっぱりお母さんの作った餃子が一番だよなあ。」と!それを聞いて明日も頑張ろう!!と元気をもらった餃子ツアーでした。



(MS)

一筆箋

榎谷 宏典

我が家には、鳥が運んできたと思われるタラの樹が一本あります。タラと言えば、タラの芽の天ぷら、一人に一つまみ少ない収穫ですが旬を楽しみに。今年はタラの葉の天ぷらにならなければ良いのです。

長塚 修二

先日住宅機器メーカーの工場見学に福島県いわき市に行ってきました。帰途に大震災、津波の被災地を見て、復旧の遅れを目の当たりにしました。

岡本 和美

丹治 博孝
今年是我が3人の息子がそれぞれ高校、中学校、小学校を卒業し新しい生活を始める記念すべき(恐ろしい)年になりました。色々問題はありますが、皆、元気です。彼らの将来を楽しみに、がんばります。

あちこちでよく見かける「塩麹」。遅ればせながら我家の冷蔵庫にも常備しています。どんな料理にも少し投入。いつものおかずが味UPしたような?ごはんは毎日美味しくいただきましたね。

半島の行事予定

2012年4月~6月の三浦半島の行事です。詳しくは各該当箇所までお問い合わせ願います。

2012年4月

- 4月8日(日) 〔鎌倉〕 静の舞 鶴岡八幡宮
- 4月15日(日) 〔鎌倉〕 流鏑馬 鶴岡八幡宮
- 4月21日(土) 〔鎌倉〕 義経祭 満福寺
- 4月22日(日) 〔横須賀〕 衣笠さくら祭 衣笠駅周辺
- 4月28日(土) 〔横須賀〕 威臨丸フェスティバル 浦賀港周辺

2012年5月

- 5月5日(土) 〔鎌倉〕 菖蒲祭 鶴岡八幡宮
- 5月12日(土)・13日(日) 〔鎌倉〕 清正公祭 妙法寺
- 5月15日(火) 〔横須賀〕 よこすかカレーフェスティバル 三笠公園
- 5月19日(土)・20日(日) 〔三浦〕 食の神フェスティバル 海南神社
- 5月25日(金) 〔横須賀〕 観音崎フェスタ 観音崎公園
- 〔三浦〕 道寸祭 荒井浜神社

2012年6月

- 6月2日(土) 〔三浦〕 八雲祭 海南神社
- 6月3日(日) 〔鎌倉〕 葛原岡神社 例祭
- 6月9日(土) 〔横須賀〕 虎おどり 為朝神社
- 6月10日(日) 〔鎌倉〕 五所神社 例祭
- 6月16日(土) 〔鎌倉〕 潮神楽 葉山大明神
- 6月30日(土) 〔横須賀〕 夏越の大祓 茅の輪くぐり 大津諏訪神社

ご存知ですか?

都市活力の源泉となる子育て世代の定住化を促進するため定住の地として横須賀市を選んできた子育て世代の方に助成金を交付します。
◎横須賀市内で転居された方→一律12万円
◎市外から横須賀に転入された方→一律24万円

【助成金の交付要件】

- 〔交付要件〕 次の条件をすべて満たした方が助成金交付の対象となります。
 - 本制度実施後、本市内に自己が所有する住宅を新築または購入した方
 - 市内・市外を問わず、過去に住宅を所有したことがない方
 - 新築または購入した住宅の所在地に住所を平成23年7月1日以降に置いた方
 - 申請基準日の属する年の翌年1月1日まで、引き続き住宅を所有し、申請者本人または同一世帯の方が居住し続ける方
 - 本人及び同一世帯の方に、本市の市税及び料金の滞納がない方
 - 次のいずれかに該当する方

- 〔ア〕申請基準日において40歳に達していない方
- 〔イ〕申請基準日から最初に到来する4月1日において19歳に達していない子(本人または配偶者が扶養している子に限ると、申請基準日において同居している方)
- 〔ウ〕申請基準日において本人または配偶者が、母子保健法(昭和40年法律第115号)第16条に規定する母子健康手帳の交付を受けている方

※詳しくは、電話かメールにてお問い合わせください。

タイトルについて

タイトルの「くらす」は、生活するという意味でもあり、このエリアに暮らす人々をひとつにまとめるという意味を込めた英語のclassの意味でもあります。またclassには上品という意味があり、この会報誌では上品さもお伝えしていきたいと思っています。

編集・発行 発行日：2012年4月1日



株式会社 齋藤工務店

〒238-0034 神奈川県横須賀市金谷 2-2-1

TEL 046-852-3333 (代)
FAX 046-851-0034
MAIL info@saitou-koumuten.com

http://www.saitou-koumuten.com

